第２講　蝦夷地・北海道史

１　古代・中世・近世の蝦夷地〔蝦夷ヶ島(えぞがしま)〕

①和人(わじん)〔シャモ〕の進出以前

A　旧石器文化⇒マンモス・ヘラジカなどが北方から渡来

白滝(しらたき)・置戸(おけと)安住(あずみ)・樽岸(たるきし)などの遺跡。

B　縄文文化

十勝岳(とかちだけ)・白滝などで黒曜石(こくようせき)を産出。

C　**続(ぞく)縄文文化**（前５世紀頃～７世紀頃）⇒続縄文土器を使用

寒冷だが自然が豊かな北海道では，本土が生産経済段階（＝弥生文化）に入っても農耕は行われず，鉄器を使用した**採集経済段階が継続した。**

D　**擦文(さつもん)文化**（７世紀頃～13世紀頃）

本土の土師器(はじき)の影響を受けた**擦文土器**や鉄器の使用を伴う，採集経済段階の文化。

☆同時期，オホーツク海沿岸では，オホーツク式土器の使用を伴う，**オホーツク文化**が展開。

E　**アイヌ**文化（13世紀頃～）⇒文字をもたず口承(こうしょう)の**ユーカラ**が発達

狩猟・漁撈を中心とする採集経済段階の文化。

☆イオマンテ〔熊送り〕などの風習。

---

②蝦夷ヶ島への進出

A　**和人(わじん)**の進出（13世紀～）

南部の渡島(おしま)半島に**道南十二館(たて)**を建設，館主(たてぬし)は津軽(つがる)の豪族**安藤〔安東〕氏**の支配下に属する。

☆北海(ほっかい)の産物（鮭(さけ)・昆布・毛皮など）を，津軽の**十三湊(とさみなと)**を通じ畿内へ輸送していた。

☆1968年，**志苔館(しのりだて)**跡の付近から約37万枚の輸入銭（宋銭など）が出土。

B　**コシャマインの戦い（1457年）**

和人〔シャモ〕とアイヌの紛争。安藤氏の部将である花沢館(はなざわだて)の**蠣崎氏(かきざきし)**が討滅。

☆蠣崎氏の客将**武田信広(たけだのぶひろ)**が大首長コシャマインを射殺(しゃさつ)。

☆のち，16世紀前半には蠣崎氏が館主を統一し松前を本拠とする。

---

③蝦夷地と幕府との関係

A　**松前藩**の支配（1604年〜）

1593年　**蠣崎慶広**（かきざきよしひろ）が豊臣秀吉から蝦夷地支配権を認められる

☆安藤〔安東〕氏から独立。

1599年　蠣崎慶広が徳川家康から蝦夷地支配権を認められ**松前氏**に改姓

1604年　家康が蝦夷統治の条令３カ条を定め松前慶広に与える

☆**アイヌ**との交易独占権を保障され松前藩を形成。

☆**商場知行制**（あきないばちぎょうせい）を採用。主な交易品は，鮭・鰊（にしん）・昆布（アイヌ）や米・酒・塩（和人）など。

B　**和人**（わじん）〔**シャモ**〕へのアイヌの抵抗

1669年　シャクシャインの戦い

☆商場の設置により自由な交易ができなくなったことなどに不満。

☆津軽藩の援軍を得た松前藩がチャシ〔砦（とりで）〕を落とし鎮圧。以後は**場所請負制**（ばしょうけおいせい）を採用，18世紀前半に「１万石格」として大名扱いをされる。

1789年　クナシリ・メナシの戦い〔クナシリ島の蜂起（ほうき）〕

☆アイヌ最後の抵抗。

---

④ロシアの接近

1739年　ロシアの探検船，各地に初来航

☆いわゆる“元文（げんぶん）の黒船”。

1778年　ロシア船，根室に来航し通商を要求

☆翌年厚岸（あっけし）に再来航するが，松前藩が拒絶。

1783年　工藤平助『赤蝦夷風説考（あかえぞふうせつこう）』を著す

1785年　老中田沼意次（たぬまおきつぐ），**最上徳内（もがみとくない）**を千島（ちしま）探検に派遣

1786年　林子平『三国通覧図説』を著す

☆三国とは，朝鮮・琉球・蝦夷地。

1789年　クナシリ・メナシの戦い

1792年　ロシア使節ラクスマン，根室（ねむろ）に来航し通商を要求

☆大黒屋光太夫（だいこくやこうだゆう）ら漂流民を伴い来航。

☆幕府は翌年拒絶するが，長崎入港の許可証（信牌（しんぱい））を与える。

1798年　**近藤重蔵（こんどうじゅうぞう）・最上徳内**らを南千島探検に派遣

☆択捉島（えとろふとう）に「大日本恵登（えと）（土）呂府（ろふ）」の標柱を立てる。

1799年　幕府，東蝦夷地を直轄

☆場所請負制を廃止，のち箱館奉行を設置。

1804年　ロシア使節レザノフ，長崎に来航し通商を要求

☆のち“北辺（ほくへん）の紛争”が勃発。

1806年　文化の撫恤（ぶじゅつ）令〔薪水（しんすい）給与令〕

☆１年で撤回。

1807年　幕府，西蝦夷地も直轄（＝全蝦夷地を直轄）

☆箱館奉行を**松前奉行**に改称。

1808年　**間宮林蔵（まみやりんぞう）**ら樺太（からふと）を探検

☆翌年，松田伝十郎とともに樺太が離島（りとう）であることを発見。

1811年　ゴローウニン事件（～ 13年）

☆北前船（きたまえぶね）商人**高田屋嘉兵衛（かへえ）**の活躍で収拾。

1821年　幕府，全蝦夷地を松前藩に還付

２　近現代の北海道［蝦夷地］史

①開国

1854年　日露和親条約

　　☆北方(ほっぽう)の国境を画定(かくてい)。択捉島以南を日本領，得撫島(うるっぷとう)以北をロシア領とし，

　　樺太は両国民雑居の地となる。

1855年　幕府が蝦夷地を再直轄し，箱館奉行を設置

---

②明治新政府による北海道の開拓

開拓次官（のち長官）黒田清隆が，**アメリカ人ケプロン**を顧問(こもん)として招き，アメリカ式大農場制度の移植をはかる。

1868年　箱館裁判所の設置

1869年　五稜郭(ごりょうかく)の戦い［箱館戦争］

　　松浦武四郎(たけしろう)の案で蝦夷地を**北海道**と改称

　　☆東京に**開拓使**を設置し，樺太とともに管轄。

1871年　開拓使を札幌(さっぽろ)に移転

　　戸籍法公布

　　☆アイヌを平民に編入し，苗字の使用を強制するなど**同化政策**を推進。

1874年　屯田兵制度の開始

　　☆「士族授産」策の一貫（1904年に廃止）。

1875年　樺太・千島交換条約締結により千島を領有

　　☆樺太〔サハリン〕アイヌの人々を，北海道に移送。

1876年　**札幌農学校**の設置⇒**アメリカ人クラーク**が教頭として来日

1878年　アイヌ民族を「旧土人」と呼称する

　　☆狩猟・漁労も禁止されていた。

1881年　開拓使官有物払い下げ事件

　　☆薩摩藩出身の黒田清隆長官と政商五代友厚(ごだいともあつ)。

　　明治天皇の北海道巡幸(じゅんこう)

1882年　開拓使を廃止，函館・札幌・根室３県体制となる

1886年　３県を廃止，**北海道庁**を設置

1889年　北海道炭礦(たんこう)鉄道の設立

　　☆1902年には北海道鉄道も設立。

1897年　支庁制を施行

　　☆2010年に廃止。

---

③アイヌ民族への政策と領土問題

1899年　北海道旧土人保護法

☆同化政策で困窮したアイヌを,差別的な農地配分で農業に従事させる。

1900年　衆議院議員選挙法の適用

1901年　旧土人学校［アイヌ小学校］の設置

☆日本語教育を強制するなど，アイヌの言語・文化を否定。

1902年　函館・札幌・小樽（おたる）で初の衆議院議員選挙

1905年　ポーツマス条約締結により，**南樺太を領有**

1907年　樺太庁の設置

1918年～シベリア出兵（～ 22年）

☆その過程で北樺太を占領（～ 25年）。

1930年　北海道アイヌ協会の設立

1946年　北海道アイヌ協会の社団法人化

☆のち北海道ウタリ協会に改組。

1950年　北海道開発庁の設置

1951年　サンフランシスコ平和条約

☆日本は千島列島と南樺太を放棄。

1956年　日ソ共同宣言

☆ソ連は**択捉（えとろふ）島・国後（くなしり）島**は解決済みとし，平和条約締結後の**歯舞（はぼまい）群島・色丹（しこたん）島**の返還を約束。

1981年　２月７日を「北方領土の日」と設定

1993年　東京宣言

☆エリツィン大統領がシベリア抑留（よくりゅう）を正式に謝罪。

1997年　アイヌ文化振興法の制定

☆アイヌという固有の民族を初めて法的に位置づけた点でその意義は大きいが,先住権など民族の権利に関わる項目はないなどの問題が残存。

2008年　「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」

☆衆参両院で可決。

北海道・洞爺湖（とうやこ）サミットの開催

☆福田康夫内閣。

2010年　メドベージェフ大統領，国後島を訪問

2013年　ロシアで日露首脳会談

　　　　☆安倍晋三首相とプーチン大統領。

2016年　日本で日露首脳会談

　　　　☆安倍晋三首相とプーチン大統領。

2019年　アイヌ新法制定

　　　　☆アイヌの先住権を認める。

第２講　確認テスト

1　紀元前後から７世紀頃まで，北海道に広く展開した鉄器文化とは？

①貝塚文化〔南島文化〕　②続縄文文化
③擦文文化　④オホーツク文化

2　中世に蝦夷地と日本海海運の結節点として発達した，津軽半島の日本海側にあった港町とは？

①大湊　②三国　③十三湊　④小浜

3　北条氏の御内人となり蝦夷管領に任じられた，２を拠点に日本海交易を行い蝦夷ヶ島南部をも勢力下においた，陸奥国津軽の豪族(＝地方武士)とは？

①安藤〔安東〕氏　②蠣崎氏　③松前氏　④宋氏

4　宋銭など37万枚の入った大甕３基が出土した，道南十二館の東端に位置する城館とは？

①茂別館　②志苔館　③花沢館　④勝山館

5　蠣崎氏の客将として，コシャマインの蜂起を鎮圧，女婿となり蠣崎氏を継承して勝山館を本拠とした人物とは？

①武田信広　②武田信虎　③上杉憲忠　④上杉憲政

6　江戸時代，幕府からアイヌとの貿易独占権を認められた藩とは？

①対馬藩　②松前藩　③津軽藩　④南部藩

7　1789年に起きた，アイヌ最後の蜂起とは？

①コシャマインの戦い　　②シャクシャインの戦い
③クナシリ・メナシの蜂起　　④ハンペンゴロウ事件

8　アイヌ経由で日本にもたらされた，中国産の絹織物とは？

①小倉織　②米沢織　③大島紬　④蝦夷錦

9　ディアナ号艦長ゴローウニンが，箱館・松前に拘留中に書いた書物とは？

①『日本』　②『日本史』　③『日本誌』　④『日本幽囚記』

10　日露和親条約では，択捉島と何という島との間に国境が画定されたか？

①国後島　②得撫島　③新知島　④占守島

11　1875年，樺太・千島交換条約を締結した駐露公使とは？

①黒田清隆　②青木周三　③榎本武揚　④小村寿太郎

12　ポーツマス条約で日本がロシアから割譲された「南樺太」は，北緯何度以南の樺太であったか？

①17度　②29度　③38度　④50度

解答

1	②	2	③	3	①	4	②	5	①
6	②	7	③	8	④	9	④	10	②
11	③	12	④						